

おとこ おんな  
男と女

## おとうさんとおかあさん

おとうさんとおかあさんは、いつもどんな役割をも  
っているか、考えて、次の空白に書いて下さい。

おとうさんの役割

おかあさんの役割

かみ おとこ おんな  
神さまは男と女とを造られた

そうせいき かみ てんち つく  
創世記には神さまが天地を造られたとき、男と  
女とを造られたと書かれています。

かみ  
神さまは、つぎのように言われています。「人が、

ひとりでいるのは良くない。わたしは彼のために、  
彼にふさわしい助け手を造ろう」。

にんげん ひこり  
人間は一人では生きられません。だから、お互い

が助けあうために、男と女が造られたのですね。

しかも、男と女の人々が結婚すると、いままでは、

べつべつの生活をしていましたが、これからは、お

互いに協力して、一つの家庭を作っていくのです。  
お互いのたらないことをおぎないながら、一人では  
できないことを、やりとげるのです。

こういうふうにと考えると、創世記の話は、神さ  
まが天地を造られたという話よりも、むしろ、人間  
がどうしても弱くて、罪を犯してしまふ。でも、こ  
のような弱い人間を神さまがきつと助けてくださ  
ることを伝えたかったのですね。

自分一人でもできると思いこんでしまふ  
ことほど、こわいことはありません。たいていの  
場合、人間は一人で生きていけなくて、お互いに助

け会って生きています。人間の弱いところは、自分  
一人で生きてみたいと思ふことです。親や人に世話  
をかけなくても、自分一人で生きていたいと思つて  
しまふのです。

男だからこれをしないといけないとか、女だから  
これをしないといけないといふことはありませ  
んが、それぞれの特色を生かして、お互いに協力  
して社会を作っています。

